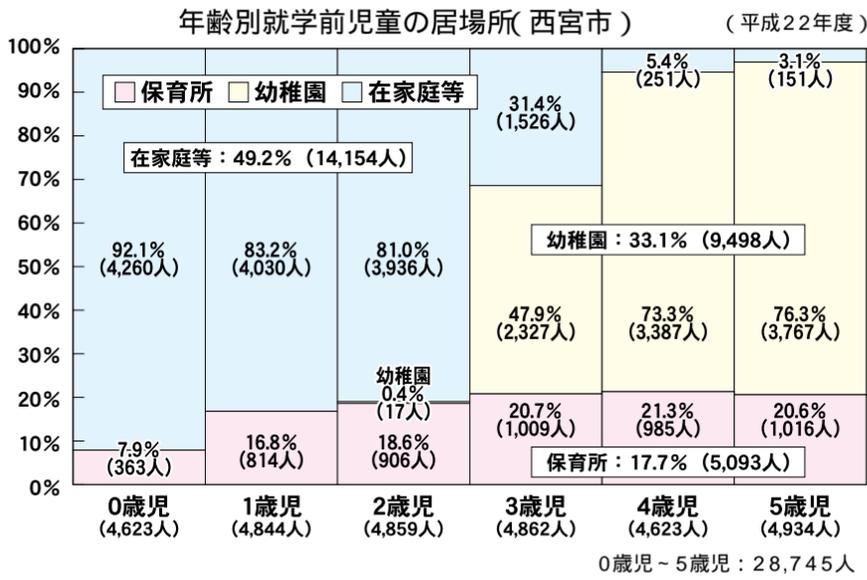


今号の主な記事

- ◇文化・芸術活動の協働事業提案を募集3面
- ◇消費生活相談の概要4面
- ◇子ども手当などの制度を紹介5面
- ◇保健だより8面



鳴尾児童館の「子育てひろば」

市は、子育て家庭を支え、次代を担う子どもたちが健やかに成長できるよう、子育てにやさしいまちづくりを進めています。育児に関する悩みや不安の解消、幼稚園や保育所などの保育サービスの充実、予防接種などの子どもの健康管理、医療費助成など、子育てに関するさまざまな施策を展開しています。今年度の子育てに関連する取り組みを紹介します。

問合せ先

子育て企画グループ(0798・35・3703)
子育て総合センター(0798・39・1521)
保育所事業グループ(0798・35・3160)
学事・学校改革グループ(0798・35・3790)



親子で元気に体操いち・に！子育て総合センターで。安心して子育てができるやさしいまちを目指します

子育て支援施策を展開

「子育てひろば」は、おむね3歳未満の子とその保護者が自由に集い、交流する場です。また、育児に関する悩みなどにも専門スタッフが相談に応じます。利用料は原則無料。

気軽に交流、笑顔いっぱい 子育てひろば

関西学院大学聖和キャンパスにも開設しました。子育て総合センターや市内9館の児童館・児童センターでも実施しています=左上写真。問合せは子育て企画グループ、子育て総合センターへ。

健やかな成長を願う

就学前児童の居場所

本市の小学校就学前の児童数は2万8745人(平成22年5月1日現在)です。そのうち9498人は幼稚園に、5093人は保育所に通っています。それ以外の1万4154人の多くは家庭で子育てを行っていると考えられます(上ラフ参照)。さらに0歳児から2歳児では、約85%が家庭で子育てを行っていることから、幼稚園や保育所に加えて家庭での子育て支援の充実が求められています。

新規 幼児期の教育・保育審議会を設置

市と教育委員会が「幼児期の教育・保育のあり方」を検討する審議会を7月に設置しました。

今後、幼稚園や保育所といった所管の違いを超えて、本市の地域特性にあった保育サービスのあり方や家庭における子育てについて審議していきます。また、公費投入と保護者負担のあり方についても検討します。

問合せは子育て企画グループ、学事・学校改革グループへ。

保育所の待機児童数は310

| 制度・施設名 | 内容 | 問合せ先 |
|-------------------|------------------------------------------------|--------------------------|
| 乳幼児等医療費助成 | 中学生(15歳到達後の最初の3月末日)まで対象年齢を引き上げ、医療費を無料化 ※所得制限あり | 医療年金グループ 0798・35・3131 |
| (新規) 子ども手当 | 中学生までの子(15歳到達後の最初の3月末日まで)を養育する人に支給 ※所得制限なし | 子ども手当グループ 0798・35・3189 |
| 児童扶養手当 | ひとり親家庭(8月から父子家庭も)に支給 ※所得・年齢制限等あり | 保健所健康増進グループ 0798・35・3308 |
| (新規) ヒブワクチン予防接種助成 | 接種費用の一部を助成 ※所得・年齢制限等あり | 保健所健康増進グループ 0798・35・3308 |
| (新規) 鳴尾保健福祉センター | 鳴尾支所2階。乳幼児健康診査などを実施 | 鳴尾保健福祉センター 0798・42・6630 |
| 留守家庭児童育成センター | 利用時間を午後7時まで延長、小学校休校日(日曜・祝日を除く)の開始時間を午前8時半に繰り上げ | 児童・母子支援グループ 0798・35・3659 |

推計人口 48万2205人(女25万3981人、男22万8224人)
世帯数 20万6231 面積 100.18km²
平成22年(2010年)7月1日現在

私立幼稚園 就園奨励助成

私立幼稚園就園奨励助成は、公・私立幼稚園間の保育料格差と保護者の負担を軽減するため、私立幼稚園児の保護者に対して所得額に応じて助成するものです。国の補助を受けて実施しています。

今年度から国基準の見直しによる大幅減額部分を市の単独措置により緩和しています。問合せは学事・学校改革グループへ。

その他

他にも医療費助成や予防接種助成など、多くの子育て支援施策を展開しています(左表参照)。また、児童館などで開催されるイベントは本紙5面で掲載。

新規 子育て便利マップの発行など

市民の皆さんの協力を得ながら、子育て家庭が外出する時に役立つ施設や小児科などを掲載した「子育て便利マップ」の作成に取り組んでいます。来年3月の発行予定です。

また、子育て情報により効果的な提供方法について見直しを進めています。「にしのみや子育てガイド」の全面改訂をはじめ、子育てに関連したイベント情報サイトの開設など、より一層ニーズに応じた情報を提供していきます。

問合せは子育て企画グループへ。